

城下町の宮崎

暮盤の目を少しずらしたような道路や、お堀として整備された美代川など、宮崎は城下町のなごりを今にとどめます。伊達家の重臣、石母田氏が現在の加美町役場宮崎支所の場所に城を築き、100年にわたり宮崎を治めました。

美代川屋敷公園

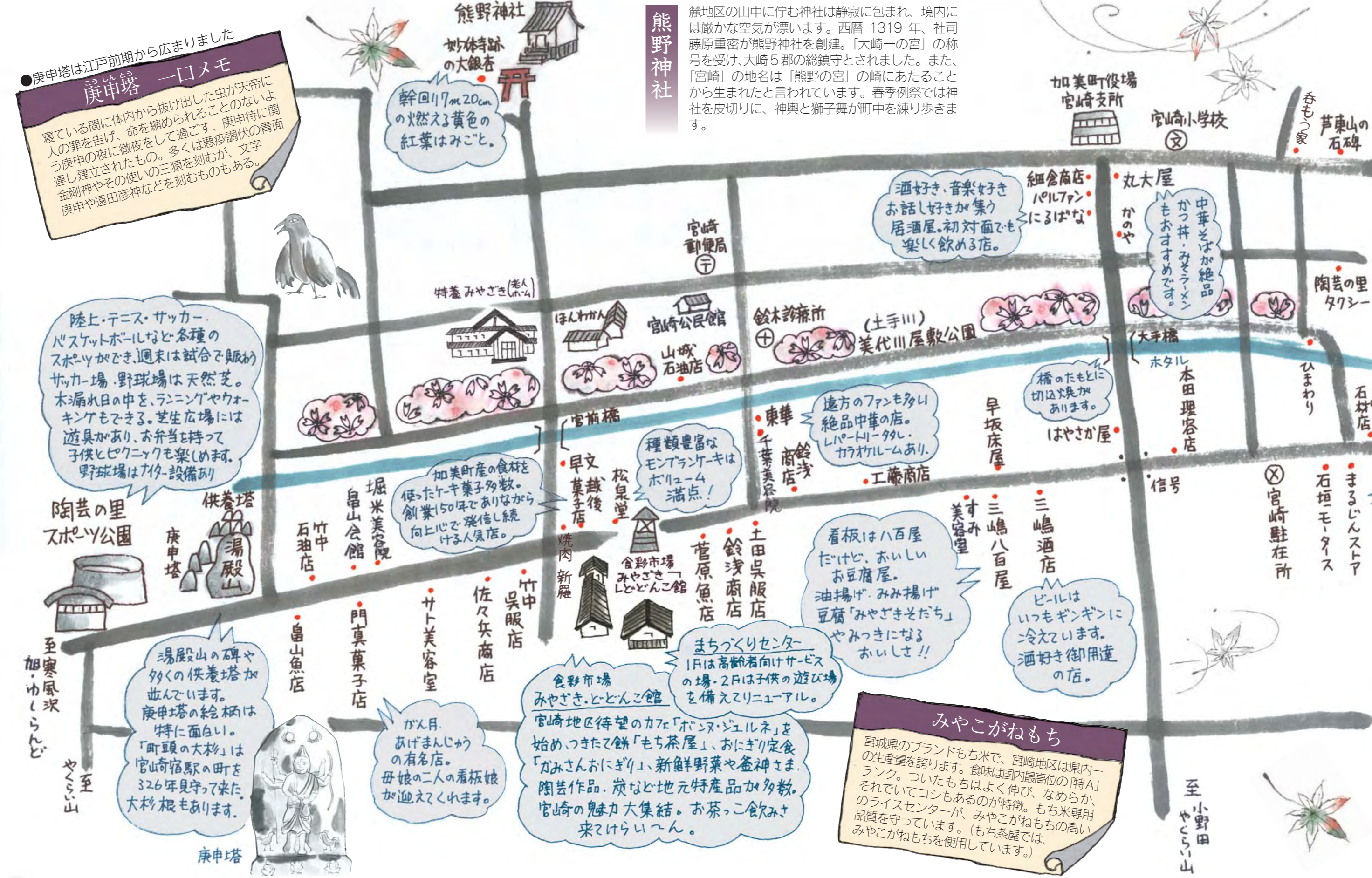
通称・土手川と呼ばれ親しまれる美代川。公園や歩道が整備され、川の流れとともに散策を楽しめます。春にははだれ桜やソメイヨシノ、八重桜の花が咲きほこります。(見頃・4月下旬)夏の夜にはホテルの飛び交う姿も。

宮崎地区唯一のストア。お弁当あります。

切込焼のマンホール

陶芸の里らしく、マンホールには切込焼の徳利がデザインされています。また、道路に埋め込まれたプレートには江戸時代の通りや橋の名称が刻まれ、宮崎の歴史を感じさせてくれます。足元の仕掛けを探して歩いてみるのも、楽しみのひとつです。

表紙絵…なでしこ。和歌などで掛詞として多く詠まれ、古くは「万葉集」「枕草子」「源氏物語」などに散見されます。
裏表紙絵…キジ。加美町の町鳥。広く日本に分布し、オスは全体的に美しい緑の体色を持つのが特徴です。



ご案内 [市外局番 0229]

赤坂	自動車	工業	(自動車全般)	69-5984
石垣	モーター	業	(自動車全般)	69-5094
越後	のや	服	(和洋菓子製造)	69-5109
か	藤	店	(呉服)	69-5105
今	新	店	(新聞取扱い)	69-5031
佐	兵	店	(鮮魚、仕出し)	69-5278
佐	藤	店	(惣菜)	69-6010
サ	美	店	(美容)	69-6036
松	文	店	(酒、鮮魚、食品)	69-5328
佐	泉	店	(和洋菓子製造)	67-2019
松	魚	店	(産直施設、食事)	69-5029
管	原	店	(鮮魚、仕出し)	69-5017
鈴	浅	店	(書籍、ガス、タバコ)	69-5008
す	み	店	(美容)	69-5107
竹	中	店	(呉服)	69-5042
千	中	店	(ガソリン、灯油、ガス)	69-5119
土	葉	店	(美容)	69-5155
土	美	店	(呉服)	69-5014
陶	芸	店	(中華料理、食事)	69-5076
芸	の	店	(タクシー)	69-5010
陶	芸	店	(温泉保養施設)	69-6600
に	る	店	(居酒屋)	69-5034
呑	も	店	(居酒屋)	25-5024
島	山	店	(鮮魚、仕出し)	69-5136
八	タ	店	(自動車全般)	69-5006
早	坂	店	(鮮魚、仕出し)	67-2217
早	坂	店	(呉服)	69-5047
早	坂	店	(理容)	69-5316
早	坂	店	(鮮魚、仕出し)	69-5117
早	坂	店	(美容)	69-5486
早	坂	店	(酒、タバコ、食品)	69-5080
早	坂	店	(居酒屋)	69-5925
早	坂	店	(美容)	69-5287
早	坂	店	(美容)	67-6810
早	坂	店	(酒、タバコ、食品)	69-5035
早	坂	店	(美容)	69-5331
早	坂	店	(理容)	69-5153
早	坂	店	(食品スーパー)	25-6028
早	坂	店	(ラーメン、食事)	69-6006
早	坂	店	(陶器、磁器制作)	69-5152
早	坂	店	(酒、食品)	69-6003
早	坂	店	(豆腐、油揚げ製造)	69-5048
早	坂	店	(和洋菓子製造)	69-5151
早	坂	店	(自動車全般)	69-5250
早	坂	店	(韓国式焼肉)	25-6291
早	坂	店	(ガソリン、灯油、ガス)	69-6030

加美町役場宮崎支所	69-5111
宮崎福祉センター	(ほんわかん) 69-5636
宮崎公民館	69-5123
旭地区公民館	69-5088
賀美石地区公民館	67-2004
陶芸の里スポーツ公園	69-6555
陶芸の里ふるさと陶芸館	69-6366
まちづくりセンター	(加美商工会宮崎支所) 69-5120
鈴木診療所	68-2121
みちのく歯科	69-5630
特別養護老人ホームみやざき	68-2201
宮崎駐在所	69-5011
賀美石駐在所	67-2546

歴史と自然あふれる宮崎物語



宮城県の北西部に位置する加美町は、西に奥羽山脈を眺め、東には大崎耕土を望む、自然豊かな町です。その西部、山形に県境を接する地域が宮崎地区です。宮崎開拓の祖は伊達家の重臣、石母田永頼とされています。西暦1591年、大崎氏家臣、笠原民部との激戦に勝利し、現在の場所に宮崎の町が拓かれました。石母田氏が遺した町割りや水濠は今に引き継がれ、かつて商人町であった通りには商店が並び、お堀は公園として整備され、在りし日の城下町の賑わいを思い起こさせます。町を離れれば、緑あふれる宮崎。ダム湖を通り田代岳に向かう道路は、隠れた紅葉の名所です。船形山、葉菜山を背に広がる田の風景には心癒され、史跡や神社に寄り添う巨木からは悠久の歴史を感じることができるでしょう。多くの来訪者を受け入れるための温泉施設やスポーツ施設も備え、地区の魅力は増すばかりです。宮崎をどうぞお楽しみください。

宮城の伝統的工芸品 切込焼

江戸後期から明治初期まで、西部の切込地区において生産された陶磁器。伊達藩の御用窯として繁栄し隆盛を極めたと伝えられる一方、創始に関しては不明な点が多く、今なお謎の多い幻の陶磁器とされています。重量感のある力強いつぎょう型の造形に鮮やかな青の染付を施した徳利は、切込焼を象徴する名品です。白磁、瑠璃、砂鉄、三彩などがあり、東北最古の磁器として高い評価を受けています。



切込焼記念館

「時・土・技・人・見・美」と題した6つのテーマに沿って、切込焼の魅力と歴史を紹介しています。貴重な名品も数多く展示され、来館者を魅了しています。陶芸体験教室も開かれており、手ひねりで好きな器をつくり、絵付けを楽しむことができます。

陶芸教室の体験も行っていきます。

陶芸の里ゆ〜らんど

豊かな自然に囲まれた、山里の天然温泉。ゆったりとしたくつろぎの時間を過ごせます。日帰り入浴の他、宿泊も可能。陶芸の里スポーツ公園と連携したスポーツ合宿、敷地内のキャンプ場を利用するファミリー客にも人気があります。昼は前を流れる澄川のせせらぎ、夜は満天に広がる星空に、きっと心も癒やされます。



陶芸の里周遊ルート

豊かで多様な自然を体感し、地域の歴史や文化、人々との交流を楽しむ新しい旅のスタイルが「ジャパンエコトラック」です。のどかな田園風景を眺め、豊かな自然と歴史に触れ、陶芸と温泉を満喫できる、陶芸の里宮崎を巡るルートが認定されました。陶芸の里ゆ〜らんどでは、レンタル自転車を用意しています。

宮崎周遊案内

歴史を体感 巨木礼賛コース
児玉家のサワラ〜鳥屋ヶ崎八幡神社の種まき桜〜天王さまの大杉〜長泉院の種まき桜〜妙体寺跡の大銀杏を巡る全長約9キロのコース。史跡・神社をつなぐ山裾の街道を巡れば、宮崎の豊かな自然と歴史を感じることができるはず。

ぶらり町歩き 町なか散策コース
美代川原敷公園を中心に町を1周する、全長約2キロのコース。歩道が整備された美代川沿いは、のんびり散策するのに最適です。春には桜、夏には蛍が、大通りを選んで、手づくりの豆腐や和菓子、地酒を扱うお店に立ち寄るのも楽しい。足を伸ばして、「大崎一の宮」熊野神社、伊達家智将・濱田景隆の墓、近代刑法の父・芦東山の記念碑などを巡ってみるのもお勧めです。

緑を満喫 田代高原コース
陶芸の里ゆ〜らんどを出発しニツ石ダムを経由、田代キャンプ場を目指す全長約17キロのコース。緑と静寂が包む山中の舗装道路はドライブにぴったりです。更に3キロ奥の田代岳からの眺めは、大崎耕土を一望できる絶景です。秋の紅葉は鳴子峡に勝るとも劣りません。

アクセス

自動車ご利用で
◆東北自動車道 大和ICより40分 大衡ICより40分 古川ICより40分 三本木ICより40分
◆JR古川駅より50分

国指定天然記念物
山形との県境も近い、人里離れた魚取沼に生息するフナに似た淡水魚。フナの変異種で、特徴は各泳が目に立つ長いこゝろ。その姿は黒・鉄錆びなど落ち着いた色が多い反面、長いヒレのゆらめきが優雅で美しく、愛好家を全国に広めています。観賞用として地元愛好家団体が、品評会などのイベントを開きながら種の保存と伝承に努めています。



鉄魚探訪

商店街をナイトアップし、夜に開催されるイベント。裸電球が吊り下げられた通りは、賑やかな祭りの雰囲気。獅子舞は悪魔祓いの神事です。獅子舞は悪魔祓いの神事です。獅子舞は悪魔祓いの神事です。獅子舞は悪魔祓いの神事です。

熊野神社春季例祭

熊野神社を皮切りに、神体を入れた神輿と獅子舞が町中を練り歩きます。獅子舞は悪魔祓いの神事です。獅子舞は悪魔祓いの神事です。獅子舞は悪魔祓いの神事です。獅子舞は悪魔祓いの神事です。

小泉の水祝儀

小泉集落で行われる伝統行事。前年に結婚した夫婦と転入した夫婦を集めた議員が手をつないで鳥居を作り迎えます。その後、夫婦の家の内安主と安産祈願、参加者全員の名に「水」の字を書くのが独特で、地区の家々を回りひしゃくで屋根の水をかける行事も合わせて行うことから「火伏せも祈願」しています。

柳沢の焼け八幡

柳沢集落に600年前から伝わる小正月行事。初日はわらわら火を付け、その年の天候と作物を占います。日付が変わった早朝には、下帯姿の男達が地区の家々を回り、嫁や女性の顔に「そび（かまと墨）」を付け、火伏せと家内安全を祈願します。男達の下帯姿に顔をへそひで真っ黒に塗り、わらわら束をまきこいた格好が特徴的です。

宮崎の祭り

●1月(小正月)
(旧14日午後〜15日早朝)
●2月
(旧1月15日頃)

切込の裸カセドリ

県指定無形民俗文化財
切込集落の若者と厄年の男達が地区の家々を回り、家人の顔にへそひ(かまと墨)を付け、火伏せと家内安全を祈願します。男達の下帯姿に顔をへそひで真っ黒に塗り、わらわら束をまきこいた格好が特徴的です。

熊野神社春季例祭

熊野神社を皮切りに、神体を入れた神輿と獅子舞が町中を練り歩きます。獅子舞は悪魔祓いの神事です。獅子舞は悪魔祓いの神事です。獅子舞は悪魔祓いの神事です。獅子舞は悪魔祓いの神事です。

小泉の水祝儀

小泉集落で行われる伝統行事。前年に結婚した夫婦と転入した夫婦を集めた議員が手をつないで鳥居を作り迎えます。その後、夫婦の家の内安主と安産祈願、参加者全員の名に「水」の字を書くのが独特で、地区の家々を回りひしゃくで屋根の水をかける行事も合わせて行うことから「火伏せも祈願」しています。

柳沢の焼け八幡

柳沢集落に600年前から伝わる小正月行事。初日はわらわら火を付け、その年の天候と作物を占います。日付が変わった早朝には、下帯姿の男達が地区の家々を回り、嫁や女性の顔に「そび（かまと墨）」を付け、火伏せと家内安全を祈願します。男達の下帯姿に顔をへそひで真っ黒に塗り、わらわら束をまきこいた格好が特徴的です。